平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 201030101000
 農業委員会事務局
 清水 克
 平成 30 年 7 月 1 日

# 政策シート

# (政策名) 優良農地の確保と農業生産力の向上

# (予算費目名) 農業委員会費

#### (総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

# 10年後の目標

- 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
- 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
- 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

#### ◆基本政策 作業から経営に!変革を遂げる農林水産業

### ◇政策の概要

農業生産力の向上及び農業経営の合理化の推進により食糧自給率の向上を目指すとともに、安定した農業経営環境を維持することにより、多くの安全・安心な農産物を市民へ提供するための農業委員会活動を展開する。

◇政策のコスト(千円)	H27	H28	H29	H30
予算	23,451	26,920	25,543	23,829
決算	21,317	25,414	22,905	
人件費(A)	166,600	161,000	154,000	157,600
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	187,917	186,414	176,905	181,429

## ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
遊休農地解消率(草刈要請)	%	69	目標	60	61	62	63
世界長地所有牛(早刈女胡)	70	09	実績	70	70	58	
農業者年金の新規加入者数	ı	23	目標	23	23	19	18
辰未日平並の析成加八日数 		23	実績	13	8	3	
			日標				
			実績				

#### ◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

農業生産力の向上及び農業経営の合理化の推進により食糧自給率の向上を目指すとともに、安定した農業経営環境を維持することにより、多くの安全・安心な農産物を市民へ提供するための農業委員会活動を展開した。

### ◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

#### <進捗> 遅れている

遊休農地解消については、草が繁茂している農地の所有者に適正な管理を促すことにより、苦情の解消と農地の有効利用等につなげることができた。(管理要請430件 26ha、解消件数256件15ha)

農業者年金の新規加入推進については、戸別訪問や個別相談会の開催について各種広報媒体を活用し周知したが、目標達成に至らなかった。電話連絡やパンフレット送付等からいかに戸別訪問へ繋げていくかを検討する必要がある。

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01030101006501000
 農業委員会事務局
 清水 克
 平成 30 年 7 月 1 日

◇政策実現のために実施する事業一覧

V 11X	策実現のために実施する事			主要事業	=	コスト	事業費		人	エ		報酬
	事業名	総合戦略	<b>点戦略</b>	安事業	了	(千円)	(千円)	正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	(千円)
1	優良農地の確保推進事業			0		167,455	18,355	21.3	,			
2	農業者年金受託事務事業					7,979	1,979	0.6	0.5			
3	広域農業委員会行政推進事 業					5,995	3,495	0.1	0.5			
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
	計					181,429	23,829	22.0	1.0			

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 03 01 01 006501000 01
 農業委員会事務局
 清水 克
 平成 30 年 7 月 1 日

# 事業シート (事業名)優良農地の確保推進事業

#### ◇事業目的·事業対象

農地法等に基づく適正な農地管理行政の執行及び農地利用集積の推進などの農業振興業務により、優良農地 の確保と活用を図る。

### ◇事業の概要

- 1-①農業委員会事業
- 1-②農地台帳補完調査事業
- 1-③農地利用最適化推進事業
- 1-④農地管理啓発・利用集積事業
- 1-5国有農地・開拓財産管理事務事業
- ◎農地の適正な管理及び利用促進のため、農地の利用状況の把握、遊休農地の解消に努め、耕作ができなくなった農地については利用権の設定など新たな耕作者に結びつける。

### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S28	_	一般会計	自治事務(その他)	農業委員会等に関する法律、農地法、農業経営基盤強化	_	_	0

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ	ПΛ	予算	17,471	21,081	20,033	18,355
事業費(千日	٦)	決算	15,337	19,575	17,431	
		国·県支出	1,824	2,390	1,803	1,696
		その他	168	210	217	210
		一般財源	13,345	16,975	15,411	16,449
		一般会計繰入金				
人作	井費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千	円)	158,200	152,600	145,600	149,100
		正規	21.2	21.8	20.8	21.3
		耳任用(h31)	2.0			
		耳任用(h26)	1.0			
		非常勤				

### ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

◇ 子木の旧味(150: 至加						
	業活動•事業成			総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
農地の適正利用推進面積(	新規農地法第	3条•利用権設	定)(ha)		-	_
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	103	106	110		130
実績値	111	109	100			
主な事	業活動・事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
遊休農地解消率(草刈要請	)(%)				-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	60	61	62	63		69
実績値	70	70	58			
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)	1	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
				·		·
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

平成30年度		性無 <i>与)</i> [ 006501000		四国麻》 養員会事務局		水克		30 年	7 日	1 🖪
^ T-*00 <i>t</i> -			及不多	(只 <b>么</b> 予初》	. 7⊟	/JV //C	1 /2	30 <del>T</del>	<i>,</i> ,,	т н
◇平成29年	度の事業	評価								
•平成29年月		)概要								
1-①農業委 1-②農地台		李事業								
1一③農地利	用最適化推	推進事業								
1-④農地管 1-⑤国有農		用集槓事業 産管理事務事	業							
◎農地の適Ⅰ	Eな管理及び	び利用促進のが	ため、農地 <i>0</i>			遊休農地	の解消に	努め、耕	作ができ	きなく
なった農地に	ついては利	用権の設定な	と新たな耕	作者に結ひ	つけた。					
・事業の成	果と課題									
指標の達成原										
遅れて 世地の注意					+8 =11 == +5=	=⊓. 亡 o o  ́́	v.	<b>-</b>	- <b>#</b> ль Ф	` <del>*</del> -
		り、新規農地法 きたが、目標値			<b>規利用惟</b>	設正08.8	naの計析	งาบบทลอ	「辰型の	迪比
		の所有者に適			ょり、苦情	の解消と	農地の有	<b>勃利用</b> 等	手につな	:げるこ
		或することはで a、解消件数2!		0						
\ <u></u>		***************************************								
・ 事業の見	直し									
実施結果	-D 15					<u></u>		<b>-</b>		
大項目	現状	小項目	_	/	-	事業費	現状	人工	現場	<u> </u>
今後の方向性		사표 P		,		中来年	TE小下		TE 4	<u>.                                    </u>
大項目 引き続き 農		小項目 と促進により農り	- 地の滴正利!	」/ [		事業費	現状	人工	現物	<u> </u>
		)所有者に適正				消と農地	の有効利	用等につ	なげてい	ر <u>.</u> ا

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 03 01 01 006501000 02
 農業委員会事務局
 清水 克
 平成 30 年 7 月 1 日

# 事業シート (事業名) 農業者年金受託事務事業

# ◇事業目的·事業対象

農業者の老後生活の安定化を保障することにより、後継者の農業経営参加の促進を目的とした農業者年金事業により農業経営の安定化の推進に寄与する。

#### ◇事業の概要

<農業者年金受託事務事業>農業者の老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業者の確保に資することを目的とした政策年金である農業者年金事業について、独立行政法人農業者年金基金より委託を受け、年金加入者への相談業務、経営移譲の指導を行うとともに、加入推進事業を行う。

# ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S45	_	一般会計	自治事務(その他)	独立行政法人農業者年金基 金法第10条	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
市業弗/イ!	ШΛ	予算	2,388	2,308	1,979	1,979
事業費(千)	7)	決算	2,388	2,308	1,979	
		国·県支出				
		市債				
		その他	2,388	2,308	1,979	1,979
		一般財源				
		一般会計繰入金				
人作	牛費(報酬等)	(千円)				
	人件費 (千		6,300	6,300	6,300	6,000
		正規	0.9	0.9	0.9	0.6
人工		耳任用(h31)				0.5
冉仕用(h26)						
		非常勤				

#### ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な	事業活動•事業成	集 指標(単位)	)	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
農業者年金の新規加入者	数				-	
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	23	23	19	18		23
実績値	13	8	3			
主な	事業活動•事業成	は果 指標(単位)	)	総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
	 事業活動・事業成	t果 指標(単位)	)	総合単	L 战略施策体系 重	点戦略項目No
	事業活動・事業成	之 <mark>果 指標(単位)</mark>	)	総合単	     <mark>                                </mark>	点戦略項目No
	事業活動·事業成 H27	t果 指標(単位)	H29	総合単 H30	世 世略施策体系 重 H31	点戦略項目No H36
主な						
主な年度						
主な 年度 目標値 実績値		H28	H29	H30	H31	
主な 年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な 年度 目標値 実績値	H27	H28	H29	H30	H31	H36
主な 年度 目標値 実績値 主な	H27 事業活動・事業が	H28 文果 指標(単位)	H29	H30 総合単	H31 战略施策体系 重	H36 :点戦略項目No

平成30年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		(作成日)	
干队30年及	01 03 01 01 006501000	農業委員会事務局	清水 克	平成 30	年 7 月	1 日
◇平成29年月	度の事業評価					
■亚成20年度	・の事業の概要					
く農業者年金 することを目的	とした政策年金である。	の老後の生活の安定及び 農業者年金事業について、 多譲の指導を行うとともに、	独立行政法人農	業者年金基		
<ul><li>事業の成場</li></ul>						
	<u>いる</u> 新規加入推進について	は、戸別訪問や個別相談会 連絡やパンフレット送付等だ				
 ・事業の見 <u>[</u>	直し					
	現状 小項目と協力し、新規就農者やの対象者に電話等で加入	- / /	事業費動制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制	現状会を行った。		!状
今後の方向性 大項目 引き続き加入 く。	現状 小項目	- / - 見就農者や加入に前向きな者	事業費	現状  訪問や個別		状ってい

 平成30年度
 (管理番号)
 (担当課)
 (責任者)
 (作成日)

 01 03 01 01 006501000 03
 農業委員会事務局
 清水 克
 平成 30 年 7 月 1 日

# 事業シート (事業名) 広域農業委員会行政推進事業

# ◇事業目的·事業対象

県西部2市により西部農業委員会協議会を設置し、緊密な連携と相互の協調により農業委員会組織の機能を高める。また、農業委員等に対する研修等、農業委員会のサポート業務を行う静岡県農業会議とともに活動することで農業生産力の発展及び農業経営の合理化、農業者の地位の向上を図る。

#### ◇事業の概要

〈西部農業委員会協議会事業〉農業委員会系統組織活動に対する参加、先進地の視察研修、研修会の開催、各種農産物品評会の入賞者に対する会長賞の授与による優良農産物の生産奨励等の活動を行う西部農業委員会協議会に対して会費を拠出する。また浜松農業委員会事務局が当協議会の事務局として協議会活動の中心的な役割を担う。

<静岡県農業会議事業>県内各農業委員会に対して農業委員会活動の支援・協力を行う静岡県農業委員会 ネットワーク機構である静岡県農業会議に対する会費を拠出する。

#### ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合 戦略	重点 戦略	主要事業
S53	_	一般会計	自治事務(その他)	農業委員会等に関する法律、 静岡県農業会議定款第9条、	_	_	_

◇事業のコスト			H27	H28	H29	H30
事業費(千円)		予算	3,592	3,531	3,531	3,495
		決算	3,592	3,531	3,495	
		国·県支出				
		市債				
		その他				
		一般財源	3,592	3,531	3,495	3,495
		一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)			2,100	2,100	2,100	2,500
人工	正規		0.3	0.3	0.3	0.1
	再任用(h31)					0.5
	再任用(h26)					
	非常勤					

#### ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

◇ 子外⇔ 1日 泳 (1 is t					次くことでで		1 m/h = h = = =
	主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
研修会の開催回数						-	
年度		H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値		2	2	2	2		2
実績値		2	2	2			
主な事業活動・事業成果 指標(単位) 総合戦略施策体系 重点戦略項目							点戦略項目No
年度		H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系 重点戦略項目No		
年度		H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値							
実績値							
	主な事	業活動•事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
	主な事	業活動·事業成	果 指標(単位)		総合単	战略施策体系 重	点戦略項目No
年度	主な事	業活動·事業成 H27	果 指標(単位) H28	H29	総合單 H30	战略施策体系 重 H31	点戦略項目No H36
年度 目標値	主な事	-					

平成30年度	(管理番号)	(担当課)	(責任者)		成日)
7.77	01 03 01 01 006501000	農業委員会事務局	清水 克	平成 30 年	7 月 1 日
◇平成29年	度の事業評価				
	度の事業の概要				
		長員会系統組織活動に対す			
		:長賞の授与による優良農産 :た浜松農業委員会事務局7			
心的な役割を	担った。				
		を員会に対して農業委員会? *!=*!=*	舌動の支援・協	品力を行う静岡県	<b>早農業委員会</b>
ネットワーク税 	機構である静岡県農業会議	に対する会費を拠出した。			
<ul><li>事業の成</li></ul>					
指標の達成度					
<u>計画)</u>		5について 団木田中や田俊:	エチャナカ <i>モ</i> ム・フ	中サナフニいこし	い 明明辛執の
	こがける辰耒の共通する誄起 、それぞれの農業委員会活動	夏について、調査研究や研修》 動に活かされた	古期を協働しく	美施することによ	り、问題息識の
大行が囚り11。	、(11(110)辰未安貝云泊3	切に付いていて。			
・事業の見	直1.				
実施結果					
大項目	現状 小項目	- / -	事業費	現状 人工	現状
		<b>美委員会に課せられる責務も</b>	重大であり、農	業委員会系統約	組織による活動の
重要性も増し	ている。				
A 40 = 1 1 1					
今後の方向性		,	古光曲	TEJUL I	TELL
大項目 全後4.事業		/ / 効率的な事務事業となるよ <sup>.</sup>	事業費し	現状 人工	70 17 1
	いく必要がある。	が上れる中が中米ではのよ	ハー女王りのC	こうにノンソー	「心田でリリング